



国語・読書・家庭学習アンケートの結果

5月に全校児童を対象に国語・読書・家庭学習についてのアンケートを実施しました。今回の八小学習便りでは、アンケートの結果から、八幡小学校の子どもたちの実態を分析し、見えてきたことをお伝えします。ぜひ参考にさせていただき、ご家庭での学習などに生かしていただければと思います。

☆授業の流れ

国語科に限ったことではありませんが、『「めあての確認」→「自分で考える」→「話し合い活動（まとめ）」→「ふりかえり」』の流れで学習を進めています。めあての確認は81.3%、話し合い活動も81.3%、ふりかえりは88.5%の児童が意識して取り組んでいると答えています。「めあて」を確認することで、45分の授業で何ができれば良いのかが子どもたちも分かるようになったのではないかと考えます。また、その「めあて」に対して自分はどうかという視点で「ふりかえり」を書くことも定着してきました。「めあて」「話し合い」「ふりかえり」などのカードも提示しているため、1時間の授業の見通しが持てるようになってきているようです。ペア学習、グループ学習を継続して行ってきたことで、対話による学び合いを行っているという意識も高くなってきているように感じます。

☆国語の授業が楽しいと思うとき

低学年では平仮名や片仮名などの文字の習得、「自分の考えを表現すること」に興味があることが分かりました。また、高学年では、漢字や語句の習得に加え、物語を読解することや、友達と話し合って意見を聞き合い、学びを広げたり深めたりすることに楽しさを感じている児童が多いことが分かりました。低学年で身に付けた語句を使い、高学年では物語文を読むことを楽しむという系統的な繋がりも見えました。

☆読書について

「読書は好きですか。」という質問に対して、全学年の86.1%の児童が読書は好きであると回答しています。学校図書館の本をよく読む児童が昨年度より全学年増えており、図書室の利用度も増えているのではないかと考えます。「どんな本をよく読みますか。」という質問に対しては、「物語（絵本）」と回答した児童が一番多く、国語科の中だけではなく、日常の読書生活においても、物語が好きであることが分かります。

こばと

図工では、季節を感じられる作品に取り組みました。こばと学級では四季を感じられる学習も大切にしています。



1年生

算数では、たし算とひき算の学習をがんばっています。式を解くのが難しい時には、指を使わずにブロックを書いて解くように指導しています。文章問題では、「ぜんぶで」や「あわせて」の言葉があったらたし算、「のこりは」や「ちがいは」の言葉があったらひき算というように、文章をよく読むようにしています。繰り返し練習をすることが大切です。お家で宿題に取り組んでいる時には、励ましてあげてください。



2年生

国語科では、「スイミー」を学習しています。この学習と並行して、春の校外学習では、京都水族館へ行き、スイミーと似ている“まいわし”を見たり、さまざまな海の中の生き物を知る事で、よりスイミーのお話をイメージ豊かに想像する事ができました。学習では、主人公のスイミーや、赤い魚の兄弟たちになりきり、学習を重ねるごとに、表現豊かに音読ができています。また、お話の中で、それぞれの場面のスイミーになって思いを考えたり、スイミーにどんな言葉をかけてあげたいか、みんなと思いを共有し合ったりしながら、学習に楽しく取り組んでいます。

3年生

国語科で、全文シートを活用し、「言葉で遊ぼう」「こまを楽しむ」という説明文の学習に取り組みました。「言葉で遊ぼう」で、説明文の形式に慣れた後、「こまを楽しむ」で、説明文を読む上で大切な、「問い」と「答え」について学習しました、さらに学習したことを基に、自分が紹介したい遊びについて文章を書き、交流しました。自分が紹介したい遊びについて、学習したことを基に、よい交流会ができていました。今後何度か説明文を学習する予定で、そのたびに学習したことを基に文章を書く予定です。回数を重ねることで、文章力、読解力の向上を目指しています。

4年生

国語科「動いて、考えて、また動く」の学習では、説明文の文章構成や段落相互の繋がりについて学びました。既習の「はじめ」「中」「終わり」という文章構成には、「はじめ」と「終わり」に筆者の考えが述べてある書き方があるということや、「中」には、その理由や説明が書かれているということを読み取りました。その後、自分が興味を持った一文を引用し、それに対する自分の考えを作文し、友だちと交流する活動にも取り組みました。引用部分が同じでも考え方は違うということにも気付くことができました。

5年生

林間学習が終わり、自分たちの良さや課題を再確認した子どもたち。学んだことや、林間学習までの活動内容を国語の「次への一歩―活動報告書」の単元でまとめていくことで、より林間学習での学びを深めたいと考えています。全ての教科、学びは繋がっているという意識をもち、報告書をまとめることで、今後に活かしていける力を一つでも多く子どもたちには身に付けてほしいです。



6年生

理科の学習では植物のつくりとはたらきを学習しています。畑で育てたジャガイモを使って実験を進め、光合成などの植物のはたらきについて学びました。火や薬品を使う実験でも、安全に学習を進め、楽しく学習できました。



算数では「分数÷分数」の学習をしました。かけ算とは違い、わり算をかけ算に直す手順が1つ増えるため、ミスも増えてきていますので、ご家庭でも丁寧に取り組むようお声かけいただけると幸いです。

